

# 三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会  
指導部

住所 三重県津市広明町323-1  
Tel 059-228-1205  
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)12月16日調査時点

【水温】 各漁場の水温は11.5～15.7℃です。  
【プランクトン】 桑名の一部、南勢地区を中心に発生中。  
【栄養塩量】 桑名、鈴鹿若松、で十分量。その他の地区で少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)  
予測潮位に比べて+5cm～+18cmで推移。  
15日0:00～12:00時点

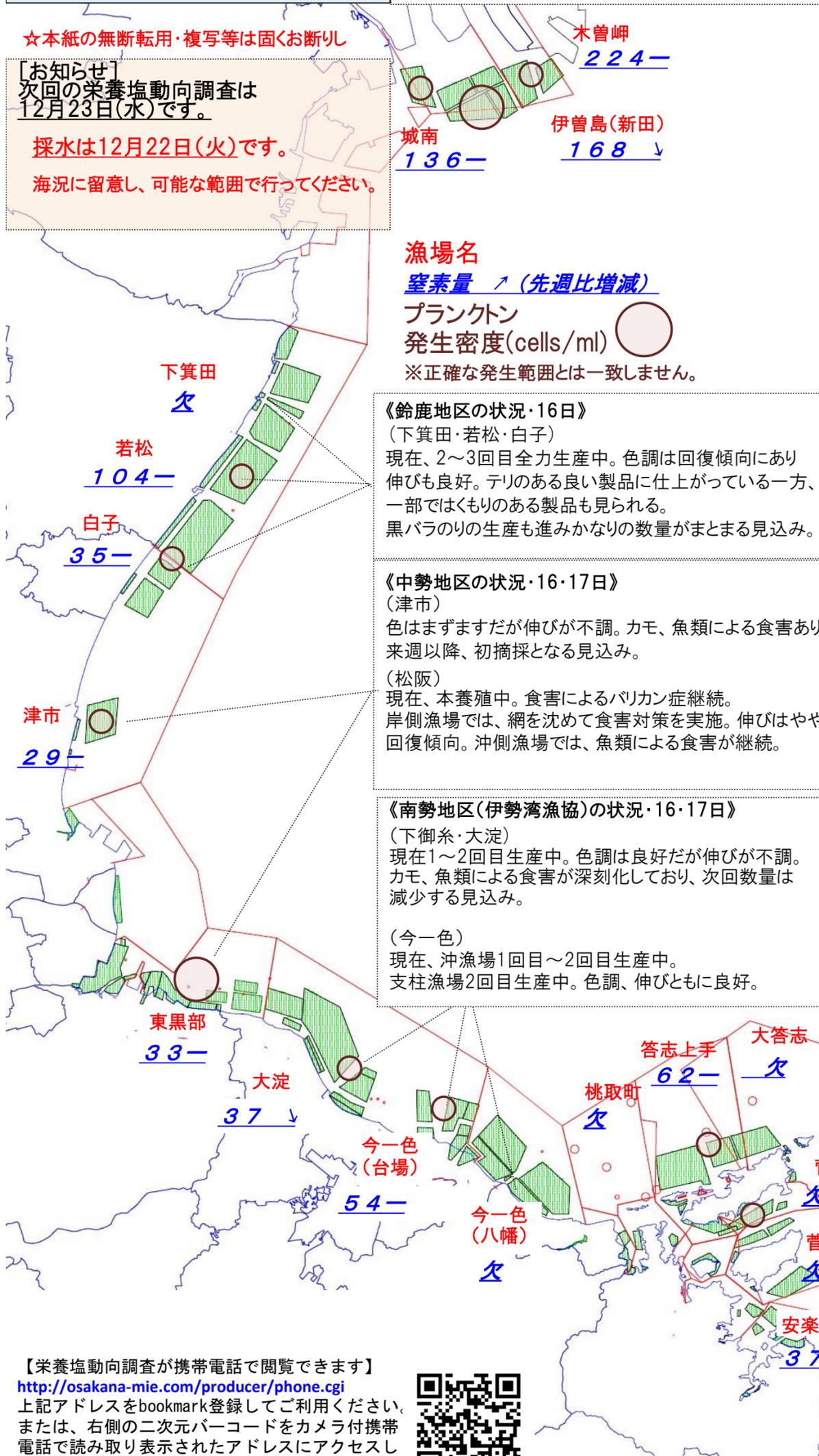
★情報収集、普及活動、試験分析担当  
<桑名～南勢明和>津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5128  
<南勢伊勢～鳥羽>伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189  
<鳥羽>鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316  
<試験分析等>  
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

【お知らせ】  
次回の栄養塩動向調査は  
12月23日(水)です。

採水は12月22日(火)です。

海況に留意し、可能な範囲で行ってください。



## 《桑名地区の状況・16日》

(木曾岬・伊曾島・赤須賀)  
木曾岬、赤須賀、秋芽本養殖を継続中。伸長待ち。  
カモ、魚類による食害あり。  
冷凍網張り込み継続中。12月14日時点で7割程度完了。

アサクサノリは本養殖を継続中。

## 海況、注意点等

桃取、答志で初摘採。

鈴鹿地区全域で生産本格化。

桑名と中勢地区を除き、県内各地で生産が始まりました。今年11月に竣工した桃取共同加工施設は、13日の試運転を経て本稼働。製品の出来は良好で今後の生産に期待です。

各漁場水温降下、降雨なく慢性的な低栄養状態続く。

寒波の影響により各漁場水温は大幅に降下しました。過去には、急激な水温低下の際、生長鈍化、のり芽の成熟する現象が発生しています。生育具合に注意して摘採可能な網では早期摘採を心がけて下さい。

潮位不安定、一時+30cmまで

先週以降、やや高めの高潮が継続しています。支柱漁場では干出不足に注意して下さい。(16日正午時点では予測値+5cm)

## 《鳥羽地区の状況・16日》

(桃取)  
12月11日初摘採。色はまずまず、伸びはよい。  
13日、今期竣工した共同加工施設初稼働。

(答志)  
12月11日初摘採。現在生産中。  
網汚れはあるが、製品には影響なし。  
先張りの網では、色調がやや赤めとのこと。

(菅島)  
冷凍網12月11日～13日にかけて初摘採。  
秋芽、冷凍網ともに色調やや浅め、網汚れが目立ち、干出、酸処理対応。

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

<http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。  
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

\*機種によっては利用できない場合があります。

